

ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

1. 基本情報

組織名・所属	株式会社地域活性プランニング				
役職	代表取締役				
氏名	藤崎 慎一	ふりがな	ふじさき しんいち	生年	1962年
連絡先	住所	〒	105-0003	東京都港区西新橋一丁目11番3号 虎ノ門アサヒビル7F	
	固定電話		03-5157-0567	携帯電話	
	メールアドレス		info ■ chiikikasaei.co.jp ( ■ を@に変えて下さい)		

2. 経歴・取組内容、取組分野等


主な経歴・受賞歴	<p><b>メディア・TV・映画制作者1万人が購読！Amazon旅雑誌1位！聖地巡礼・ロケツーリズムの先進事例が満載！</b></p> <p>●国内唯一のロケ地情報誌『ロケーションジャパン』発行人  <b>『ガイアの夜明け』で紹介！ドラマ制作利用者90%のロケポータルサイト</b>          ●映像業界No.1ロケポータルサイト「ロケナビ！」プロデュース(代表取締役)  <b>のべ596団体(自治体・企業)が参加！“地域の魅力を効果的に発信する手法＝ロケツーリズム”</b>          ●一般社団法人「ロケツーリズム協議会」会長・代表理事  <b>メディア359媒体で紹介！全国55地域が出演する地方創生イベント</b>          ●「行きたいまちNo.1」を競い合う！シティープロモーションイベント「全国ふるさと甲子園」実行委員長</p> <p>【プロフィール】          1986年中央大学卒業後、(株)リクルート入社。全社最優秀経営者賞を2年連続受賞。99年、地域活性事業部商品開発GMマネージャーとして、観光振興をはじめ、雇用・定住・教育等、地域活性に関する企画・プロデュースを行う。その実績から中央省庁、都道府県等のさまざまな委員を歴任。2003年(株)地域活性プランニングを設立。まちづくり・企業ブランディングの手法として「ロケツーリズム」を提言し、全国各地の人材育成やPR事業に従事。また国内初のロケ地情報誌『ロケーションジャパン』(3.5万部)の発行人として、観光トレンドのリーサーと創出にも携わる。</p> <p>【主な委員会等】          2019年「一般社団法人ロケツーリズム協議会」会長(観光庁後援)          2014年「ふるさとづくり有識者会議」委員(内閣官房)          2013年「世界にも通用する究極のお土産フォーラム」プロデュース(観光庁・復興庁)          2012年「ロケツーリズム研究会」座長(東京都)          2011年「地域再生マネージャー」(地域総合整備財団／ふるさと財団)          2010年「地域活性キーパーソン」座長(内閣官房・経済産業省)          2009年「地域活性化伝道師」(内閣官房 都市再生本部)          2009年「地域力創造アドバイザー」(総務省)          2007年「地域中小企業サポーター」(経済産業省)          その他          「ロケ地データベース委員会」委員長(愛知県)          「愛知観光策定委員会」委員(愛知県)</p>
取組内容・実績等	<p>◆インバウンドに向けた国策としても期待が集まる「ロケツーリズム」          ・2016～2018年度と観光庁「テーマ別観光による地方誘客事業」に選定。          ・のべ596団体(地方自治体・企業)が参加する「ロケツーリズム協議会」の会長を務め、年5回のセミナー・GWの実施、旅・情報番組/映画/ドラマの映像制作者とのマッチング、アワードの表彰、参加団体・個人へ「ロケツーリズム認定証」を発行する。          ・国内外に向け、地域の魅力を効果的に発信する新たなプロモーション方法として、また地域に経済効果を生んだ成功事例等が、『ワールドビジネスサテライト』『朝日新聞』『観光経済新聞』『旬刊旅行新聞』にて紹介。          ・2023年度の観光庁「観光立国推進基本計画」でも「ロケツーリズムの推進」が施策に入っている。</p> <p>◆エンタメ×グルメの地方創生イベント「全国ふるさと甲子園」          ・2015年より、各省庁の後援を受け、産官学(民間企業や中央官庁、大学)の有志で構成する「全国ふるさと甲子園」実行委員会が主催、その実行委員長を務める(2021年は第6回)。          ・映画・ドラマのロケ地×ご当地グルメにより全国55地域が魅力をアピール。一般来場者・審査員の投票で「行きたいまちNo.1」を決定。毎回約400ものメディアで紹介。          ・映像制作者100名も来場し、出展地域とのマッチングを行う。第1回グランプリ=兵庫県淡路島では、その後『あさが来た』『まんぷく』など朝ドラの舞台に選ばれ翌年の入込観光客数が112%UPに。</p> <p>◆その他、過去のプロデュース事例  <b>【千葉県いすみ市】～4年連続住みたいまちNo.1！いすみブランド魅力発信プロジェクト</b>          ・豊富な観光資源・特産品の認知度の向上を目指し2016年に官民一体の体制「いすみロケーションサポート」を立ち上げ情報発信を開始。          ・ドラマ『孤独のグルメ』の舞台となり(地元ブランド隊が紹介されたお店は年収が10倍に)、国内外より観光客が押し寄せ。カンヌ国際映画祭グランプリ映画『万引き家族』のロケ地となった他、市の観光地・漁港などのTVメディア露出は2年間で6倍に増え、4年連続「住みたい田舎No.1」(宝島社「田舎暮らしの本」)に選ばれた。</p> <p><b>【神奈川県綾瀬市】～何もないまちから、イケメンの集う「ロケのまち綾瀬」へ！</b>          ・商工業者パワーアップ事業から発展し、綾瀬市の認知度向上の為に2014年に官民一体組織「プラトク隊」を結成。「とんずきメンチ」開発をプロデュースし、ドン・キホーテで販売。2020年までで7万3千食を販売する。          ・情報発信チーム「綾瀬ロケーションサービス」では2020年までの約6年間で映画やドラマ等128作品が決定、広告換算効果は約40億円に。          ・ロケ地を観光資源としてロケ地MAPを作成、市を周遊させる仕掛けを行う他、ロケ地に設置するロケ地パネルにファンが訪れ、雑誌「AERA」でも特集される程話題に。</p> <p><b>【千葉県茂原市】～産業のまちから「ロケの聖地もばら」として、メディアから注目！</b>          ・2018年に市が「住んでよし、働いてよし、訪れてよし」とイメージアップを目的として、官民連携組織「千葉もばらロケーションサービス」を設立、情報発信を開始。          ・約3年で896作品の間合せ、129作品を誘致。2020年10月～約3か月で、映画『浅田家』『罪の声』『青くて痛くて脆い』3作品のパネル展を開催。Withコロナにおいても約1万人が来場し話題に。          ・2019年「第5回全国ふるさと甲子園」行きたいまちグランプリ第4位を受賞。2020年度2月には、「ロケツーリズムアワード」地域大賞を受賞。製作者へ向けたPR動画を発信、「ロケ地マップ」の作成やパネル展の展開が評価され、観光庁から表彰された。さらに、2021年観光庁「地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業(第一次)」に選定され、産業とロケ地を掛け合わせ観光資源にしたモニターツアーがメディアで注目されている。</p>
● 観光	(インバウンド・国内観光客にも効果的な情報発信(＝ロケツーリズム)による観光振興)
● 移住・定住・関係人口	(聖地巡礼コンテンツによる関係人口交流の機会創出)

組 分 野  ( テ ー マ )	農林水産業	(
	起業支援	(
	● まちなか再生	(ロケ地が観光資源に！ロケツーリズムによる地域振興
	集落再生	(
	環境	(
	その他	(

3. 関連ホームページ		
	名称	アドレス
	株式会社地域活性プランニング	<a href="https://www.chiikikassei.co.jp/">https://www.chiikikassei.co.jp/</a>
	ロケーションジャパン	<a href="https://locationjapan.net/">https://locationjapan.net/</a>
	ロケナビ！	<a href="https://locanavi.com/">https://locanavi.com/</a>
	一般社団法人ロケツーリズム協議会	<a href="https://locatourism.com/">https://locatourism.com/</a>

4. ふるさと財団での実績		
外部 専 門 家	活用 助 成	◆2011年度 茨城県筑西市「ロケ誘致による筑西市のイメージアップ戦略」
外部 専 門 家 派 遣	(短 期 診 断 )	
地 域 再 生	セ ミ ナ ー	
	そ の ほ か	

5. 財団報告書		
	名称	アドレス
	平成23年度 新・地域再生マネージャー事業	<a href="http://www.furusato-zaidan.or.jp/3-H23-shinchiikisaiseiM-houkokusho.pdf">http://www.furusato-zaidan.or.jp/3-H23-shinchiikisaiseiM-houkokusho.pdf</a>

6. 写真・ひとことPR	
	<p>&lt;ひとことPR&gt;</p> <p>私の役目は、地域の“良いところ”やそこで活動している人の“強み”を引き出すための『コーチング』。地域のみなさんが、誰かに頼るのではなく「何のため」、「誰のため」、「どうなりたいのか」を自ら考え、一人ひとりが汗をかいて頑張れるような自立型の地域活性を目指しています。</p> <p>また、地域を応援する雑誌『ロケーションジャパン』の発行人も務めています。国内初のロケ地情報誌であり、地域独自の資源を再発見できると、マスコミから一般読者の方まで幅広い購読層です。まちづくりの主役となる地域の人々が、「どのように活動して」、「どう変わったか」というBefore・Afterが見えてきますので、ぜひご一読ください。</p> <p>今こそ、地域から日本を元気に！ 未来のふるさとの為に、一過性で終わらない、持続可能な地域活性のお手伝いをしています。</p>